

LIBERAL&amp;DEMOCRATIC



発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)  
<毎週火曜日発行>  
自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



衆議院議員  
**特集号**

# 平 将 明 さん

本号外では、デジタル関連法案の成立に尽力した平将明さんを特集し、電子政府(デジタルガバメント)について聞きました。

## “迅速に、必要な人に、必要な支援の手を届ける!!”

日本のデジタル化の遅れは、新型コロナウイルス感染症への対応で顕在化しました。日本には先端のデジタル技術はあるものの、中央省庁の縦割りの壁や地方自治体との横割りの壁によって一体運用が難しく、デジタルを活用した迅速な対応が進まない。忸怩たる思いでいました。

そして、コロナがわれわれに課題を突きつけ、対応を迫ります。今回成立したデジタル関連法により、9月にはデジタル庁が新設されます。デジタル庁を司令塔として政府のみならず地方自治体まで一体化したシステムを構築していきます。マイナンバーによる情報連携によりプッシュ型支援(申請なく対象者に給付金を振り込むなど)が可能になります。まずは住民税非課税のひとり親子育て世帯生活支援特別給付金から始める予定です。また、スマホにマイナンバーカード機能の搭載を可能にします。将来的には、あらゆる行政手続きをスマホや端末上で、1分間で完結できる電子政府を目指します。GAFAなど巨大プラットフォーマーのサービスのような“ワントゥワンマーケティング”(一人一人に必要な情報・施策を必要なタイミングで届ける)を、行政サービスの分野で実現していきたいと思います。

未来を見据え、動く、平さん。自民党に欠かせない存在です。



平さんは、都議会自民党の仲間と連携して、新型コロナウイルスから国民の命と暮らしを守るために、総力を挙げて対策を講じています。

前東京都議会議員  
自民党大田区第29支部長

**山森  
ひろゆきさん**

東京都議会議員  
都議会自民党 前幹事長

**鈴木  
あきひろさん**

東京都議会議員  
都議会自民党 元政調会長

**鈴木  
あきまささん**

平将明さんの活動はホームページやSNSで発信中



HP



Twitter



Facebook



Instagram



党員募集中!

## 平将明さん プロフィール

昭和42(1967)年 2月21日東京生まれ、早稲田実業中高等部・早稲田大学法学部卒業  
平成8(1996)年 家業の大田市場・青果仲卸会社の三代目社長、東京JC大田区委員会入会  
平成15(2003)年 東京JC理事長として、衆院選公開討論会を東京23区内すべてで実現  
平成17(2005)年 衆議院総選挙に東京4区(大田区中南部)から初出馬初当選(現在5期目)  
平成24(2012)年 経済産業大臣政務官、その後、内閣府副大臣(地方創生、国家戦略特区等)  
令和元(2019)年 内閣府副大臣(防災、IT政策等)に再任、現在は自民党内閣第二部会長

衆議院議員 平将明事務所

〒144-0052  
東京都大田区蒲田5-30-15 第20下川ビル7階  
TEL: 03-5714-7071 FAX: 03-3739-2581  
MAIL: [info@taira-m.jp](mailto:info@taira-m.jp)

<https://www.taira-m.jp>

# デジタルと現場感覚で、議論をリード



## 日本のデジタル政策のキーマン

IT担当・災害担当副大臣として令和元年の台風15号・19号の対応、新型コロナ対応を担当した平さん。現場の問題意識から昨年6月に当時の菅義偉官房長官に「デジタルガバメント庁」創設や政府・自治体の一体的システム構築を含む「平ペーパー」を提案。今回のデジタル庁新設につながりました。また、地球温暖化による災害の激甚化に備え、ITやAI、SNSや宇宙技術を活用し防災・減災に取り組んでいます。さらに、首都直下地震発生時においても政府機能を停止させないためにデジタルガバメント(電子政府)化を強力に推し進めています。そのほか、地方創生の政策を活用してアナログの価値を再評価し、大田区経済の活性化にも努めています。具体的には保税エリア拡大活用により香港に匹敵するアジア最大のアート拠点を目指すこと。これらの政策を「デジタル遷都&地方創生 2.0」構想と名付け、ポストコロナを見据えて、大田区、東京、そして日本を元気にする政策を今後も進めていくとのこと。目が離せません。

## 新型コロナ対策に中小企業経営の視点

新型コロナの日本国内での感染が確認された直後の昨年2月、先がけて経済支援策に取り組んだのは平さんでした。消費が急激に冷えこむことで企業の売上も落ち、3月の決算期が迫るなかで資金繰り対策が必要になるのではないか。平さんは金融庁と中小企業庁に働きかけて、信用保証協会の特別保証や政策金融公庫等のセーフティネット貸付など、当時、機動的に動かせる政策を最大限のボリュームで投入しました。また、資本性ローンの検討もいち早く政府に指示しました。

平さんはもともと大田市場の青果仲卸の三代目。金融危機の嵐が吹き荒れる状況下、夜はモトラでキャベツを運び、昼は資金繰りに奔走していました。このときの資金繰りに苦労した経験が国会議員になってからも生きていることです。これからも中小企業経営の経験を生かしながら追加的なコロナ対策の実現にまい進する平さんに期待が寄せられています。

## 新型コロナワクチン NAVI

最新情報はこちらから

厚生労働省HP  
新型コロナワクチンについて



### ワクチンの効果

発症や重症化の予防が確認されています。  
多くの方が接種すれば重症者や死者を減らし、医療機関の負担を減らすことにもつながります。さらには、社会経済活動をより安心して再開できるようになります。  
希望する対象の方全員が2回接種できる量のワクチンは政府が確保しますので、安心して予約をお取りください。

### ワクチンの副反応

ワクチン接種は体内に異物を投与するため、接種したところの腫れ・痛み、発熱、頭痛などが起こることがあります。これは新型コロナワクチンに限らず、他のワクチンでも言えることです。  
例えば、米国でのファイザー社ワクチン接種後に起きたアナフィラキシー(急性アレルギー反応)の頻度は、100万回接種あたり4.7例です。74%が接種後15分以内、90%が接種後30分以内に症状が現れています。アナフィラキシーが起きたとしても、接種会場には必ず医師がいますので、その場ですぐに治療を受けることができます。

### 接種後も対策を

ワクチンを接種しておくと、感染しても発症や重症化の可能性を低減できますが、全く感染しなくなるわけではありません。  
引き続き、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒など対策が必要です。

動画で見る  
新型コロナワクチンQ&A



### 一般的なワクチン接種の流れ

※自治体によって異なりますので、必ず案内をご確認ください。

地方自治体  
市区町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」等が届きます。

医療機関や接種会場をご確認いただき、電話やインターネットでご予約ください。

#### 接種当日

- ①予診票記入
- ②医師からの問診
- ③ワクチン接種  
※肩を出しやすい服装
- ④接種後は15~30分ほど会場で待機、その後帰宅

「接種券」と「本人確認書類」をお持ちください。

※自治体によっては他にも必要なものがありますのでご確認ください。